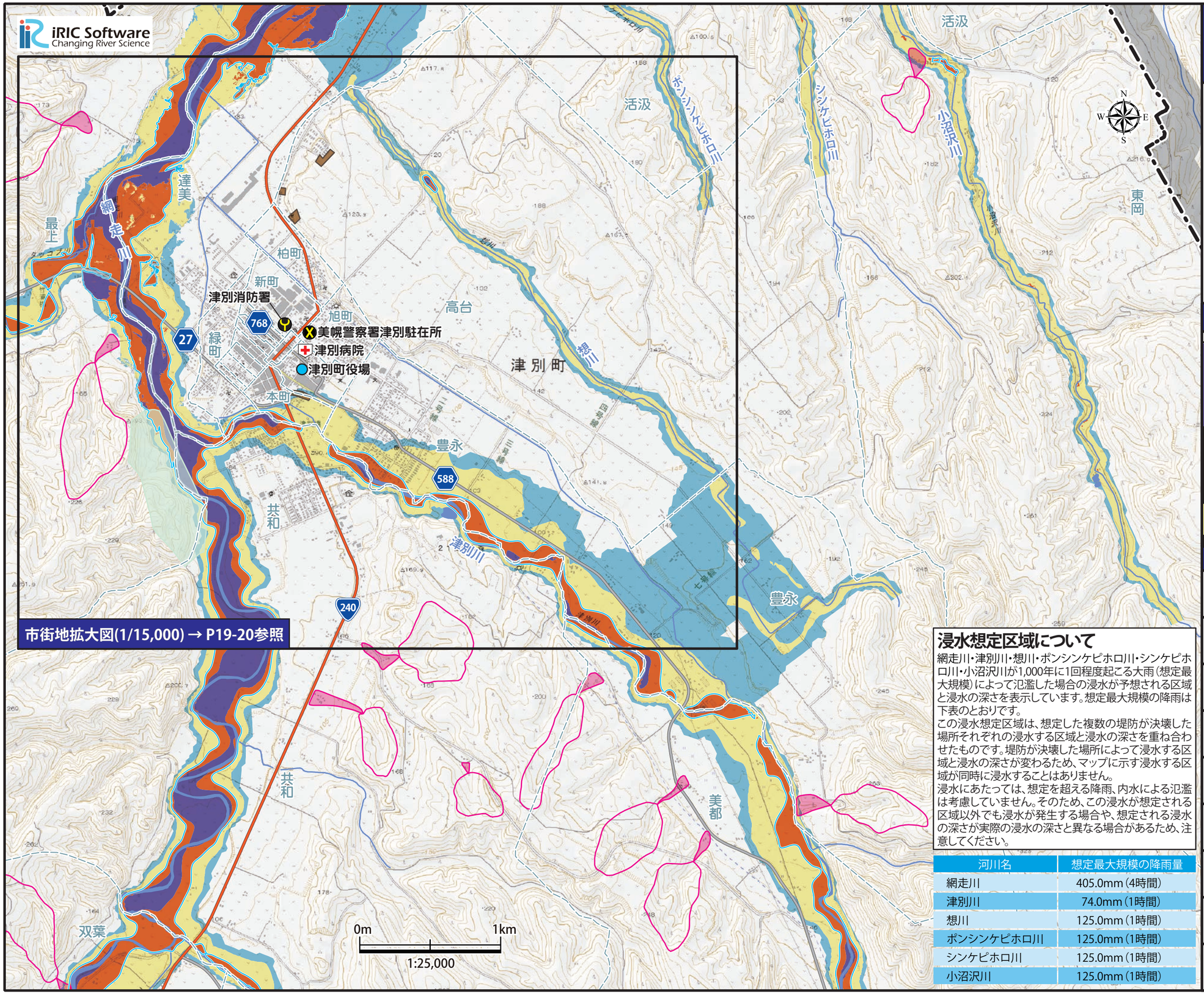
この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図25000を複製したものである。（承認番号　平30情複、　第1094号）

津別町水害ハザードマップ
No.4
（1/25,000）

この図は、網走川・津別川・想川・ポンシンケピホロ川・シンケピホロ川・小沼沢川が大雨が降って堤防が壊れるなどして氾濫した場合、浸水が予想される区域と浸水の深さを示したものです。自分の住んでいる地区がどの程度浸水するのかを確認してください。
さらに、土砂災害（土石流・がけ崩れ・地すべり）が発生するおそれがある箇所を示しています。自分の住んでいる周りに危険箇所があるか確認するとともに、この危険箇所を通らない避難場所までの経路を選択しておきましょう。

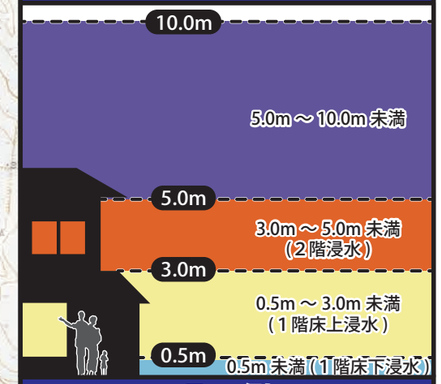


浸水想定区域について

網走川・津別川・想川・ポンシンケピホロ川・シンケピホロ川・小沼沢川が1,000年に1回程度起こる大雨（想定最大規模）によって氾濫した場合の浸水が予想される区域と浸水の深さを表示しています。想定最大規模の降雨は下表のとおりです。
この浸水想定区域は、想定した複数の堤防が決壊した場所それぞれの浸水する区域と浸水の深さを重ね合わせたものです。堤防が決壊した場所によって浸水する区域と浸水の深さが変わるため、マップに示す浸水する区域が同時に浸水することはありません。
浸水にあたっては、想定を超える降雨、内水による氾濫は考慮していません。そのため、この浸水が想定される区域以外でも浸水が発生する場合や、想定される浸水の深さが実際の浸水の深さと異なる場合があるため、注意してください。

河川名	想定最大規模の降雨量
網走川	405.0mm（4時間）
津別川	74.0mm（1時間）
想川	125.0mm（1時間）
ポンシンケピホロ川	125.0mm（1時間）
シンケピホロ川	125.0mm（1時間）
小沼沢川	125.0mm（1時間）

浸水深の目安



凡　例

避難場所	
役　場	病　院
警　察	消　防
国　道	道　道
行政界線	自治会線
土石流危険渓流	
急傾斜地崩壊危険箇所（がけ崩れ）	
地すべり危険箇所	
早期立ち退き避難必要範囲	

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図25000を複製したものである。（承認番号　平30情複、　第1094号）

津別町水害ハザードマップ 市街地拡大図（1/15,000）

この図は、網走川・津別川・想川が大雨が降って堤防が壊れるなどして氾濫した場合、浸水が予想される区域と浸水の深さを示したものです。自分の住んでいる地区がどの程度浸水するのかを確認してください。
さらに、土砂災害（土石流・がけ崩れ・地すべり）が発生するおそれがある箇所を示しています。自分の住んでいる周りに危険箇所があるか確認するとともに、この危険箇所を通らない避難場所までの経路を選択しておきましょう。

避難場所マークについて

1次避難所（指定緊急避難場所）	拠点避難所 ※2次避難所も兼ねる
災害が発生または発生するおそれがある場合の**屋外**の避難場所	数日間の避難を余儀なくされるような場合の避難施設
2次避難所	**福祉避難所**
災害が発生または発生するおそれがある場合の**屋内**の避難施設	障がい者などの要配慮者が安心して生活できる避難場所

避難可能な避難場所は、災害の種類によって異なります。どの災害の時はどこに避難できるのかを、避難場所マーク内の対応災害種別記号で確認しておきましょう。

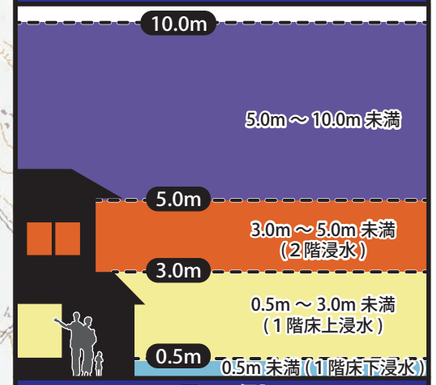
対応災害種別記号

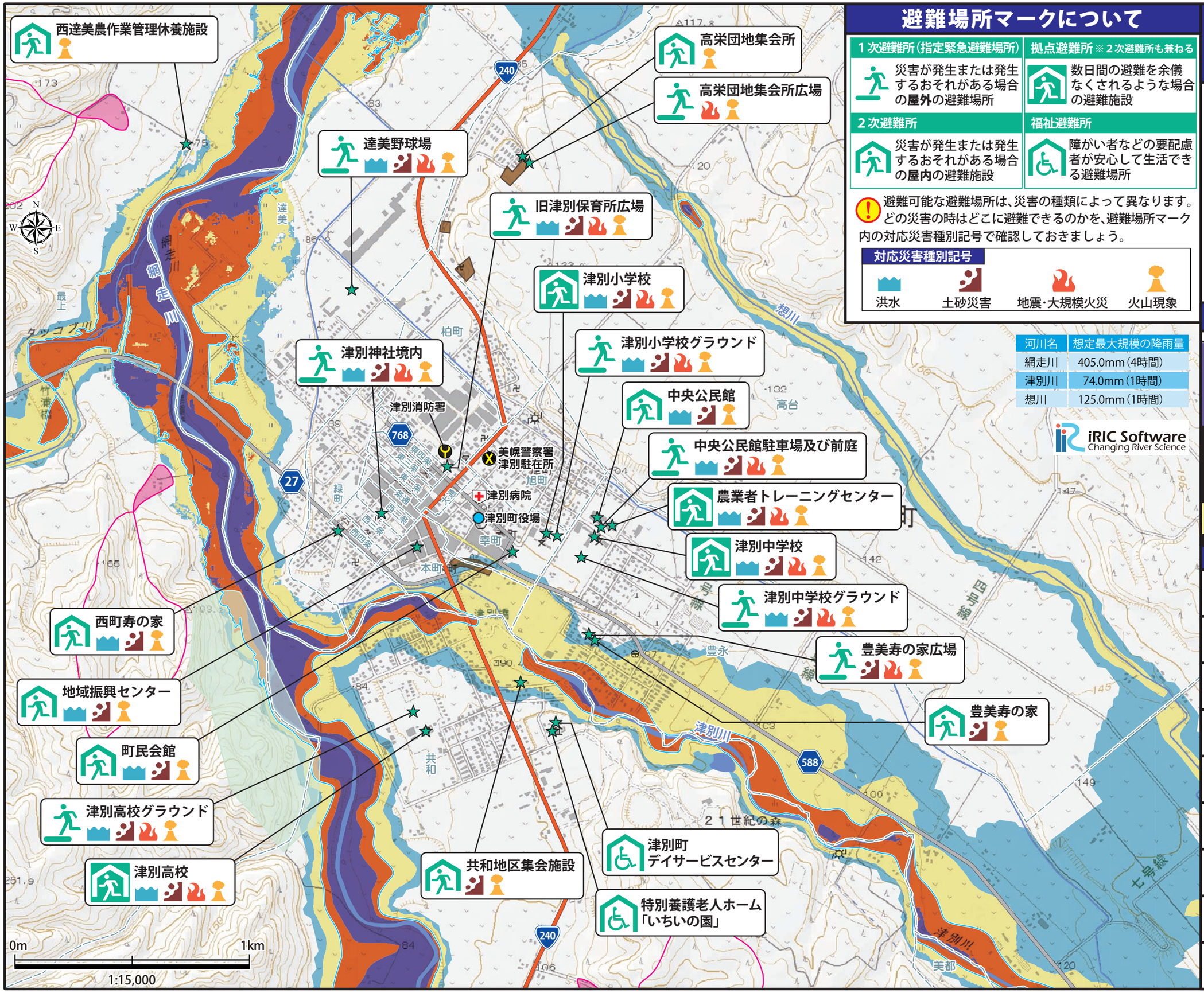
洪水　土砂災害　地震・大規模火災　火山現象

河川名	想定最大規模の降雨量
網走川	405.0mm（4時間）
津別川	74.0mm（1時間）
想川	125.0mm（1時間）

iRIC Software Changing River Science

浸水深の目安



凡例

避難場所	
役場	病院
警察	消防
国道	道道
行政界線	自治会線
土石流危険渓流	
急傾斜地崩壊危険箇所（がけ崩れ）	
地すべり危険箇所	
早期立ち退き避難必要範囲